

「多摩地域公共図書館蔵書確認システム（通称：TAMALAS）」

「個別処理システム」活用マニュアル

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

2017年3月31日作成

2018年7月1日改定

「多摩地域公共図書館蔵書確認システム」は多摩地域の図書館の図書の所蔵状況を検索するシステムです。

このシステムは、特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩と（株）「カーリル」（代表：吉本龍司氏）との共同研究の成果で、多摩地域の公立図書館で所蔵冊数が残り2冊以下となるISBNが付与されている資料（以下、「ISBN付き資料」という）を効果的に検索し、希少な資料の共同保存を促すために開発したものです。通称は「TAMALAS（タマラス）」です。

このシステムは、「TAMALAS 個別処理システム」と「TAMALAS 一括処理システム」で構成されています。

TAMALAS の活用によって希少な資料の分担保存を促進し、多摩地域での「利用のための資料保存」を実現したいと考えています。

以下は、「TAMALAS 個別処理システム」の活用マニュアルです。

1 検索の対象

- (1) ISBN付き資料を検索できます。
- (2) WebOPAC を公開している多摩地域（29市町）の図書館と東京都立図書館の所蔵情報を横断的に検索できます。多摩地域の図書館については自治体単位で所蔵資料をカウントします。

2 検索方法

- (1) 検索ボックスにISBNを入力し、「検索」をクリックしてください。
- (2) ISBNは10桁、13桁のどちらを入力しても検索できます。バーコードリーダーで本に印字されているバーコードを読み込ませて入力することもできます。“-（ハイフン）”の有無にかかわらず検索ができますので、チェックデジットまで正確に入力してください。
- (3) ISBNが正しく入力されなかった場合は、「ISBNが正しくありません」と表示されます。正しく読み込まれているか確認してください。

3 検索結果

- (1) 検索の結果は、応答があった図書館から順に表示されます。
- (2) 所蔵がある場合は、多摩地域（29市町）の所蔵自治体数が「LAST〇〇」と表示されます。また、青の下地で自治体名が表示され、自治体名をクリックすると、該当自治体のOPACの検索結果に移行することもできます。
東京都立図書館の所蔵情報は、オレンジの下地に「東京都立図書館」と表示されますが、所蔵自治体数には含まれません。¹

- (3) 多摩地域 (29 市町) の所蔵自治体数が 2 以下の場合、警告音が鳴ります。
- ※ 複本は考慮せず、所蔵自治体単位でカウントしています。多摩地域全体の所蔵冊数ではありませんが、多摩地域の最後の 2 冊を確実に保存することができます。
 - ※ 所蔵自治体数が 2 以下になった資料については、「ラストワンツーに絞り込む」ボタンをクリックすることでその検索結果だけを残すことができます。その画面をプリントアウトすることもできます。
- (4) 多摩地域 (29 市町) に所蔵がない場合は、「LAST O (ゼロ)」と表示されます。
- (5) 図書館のシステムにアクセスして、その時結果が得られない場合 (WebOPAC やシステムがメンテナンスや更新作業中等で稼働していないなど) は、グレーの下地で該当自治体名が表示されます。この自治体については別途、再検索が必要です。
- (6) 入力した ISBN に該当書誌がある場合は、基本的には書名を表示しますので、必ず確認してください。
- ※ 書名の表示には、国立国会図書館の API を使っていますが、データ取得の関係で書名が非表示になる場合があります。また書名が表示されない場合は、国立国会図書館が所蔵していない可能性もあります。(注)

(注) : 国立国会図書館は未所蔵図書の寄贈を受け付けています。未所蔵図書の除籍の際は資料保存についてご配慮のうえ、寄贈も検討いただければと思います。

- ◆【国立国会図書館の「資料収集の指針」 (平成 29 年 3 月 10 日最終改正) より】
「未収の国内の資料は、購入、寄贈、寄託、マイクロフィルム化、電子化その他の方法により収集に努める。」

<http://www.ndl.go.jp/jp/collect/collection/policy.html>

- ◆ 国立国会図書館のサイトの「蔵書構築」のページに、「資料の寄贈について」の案内があり、「寄贈申出資料のリスト」へのリンクがあります。

<http://www.ndl.go.jp/jp/collect/collection/index.html>

※ 多摩地域には自治体間の図書館連携を話し合う場として「東京都市町村立図書館長協議会」があり、その中で、多摩地域における共同利用図書館についての検討が行われてきました。現状では、多摩地域全体で残り 2 冊以下となる資料を必ず保存するという全体的な合意までには至っていませんが、各図書館における除籍作業の際には TAMALAS を活用していただき、希少資料を確認し、その保存と共同利用の促進を図っていただきたいと多摩デポは考えています。

※ TAMALAS に対するご意見をお寄せください。

E-mail : depo_tama@yahoo.co.jp